

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393400060
事業所名	グループホームかがやき

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 目の前の幼稚園は、季節になると「藤の花」を鑑賞に行き、その都度園児とも触れ合っている。地域のウォーキング大会には、母体クリニックも協賛し、粗品を提供している。地域老人会に運営推進会議参加を呼び掛けているが、同会議報告書は、老人会長の計らいで地域に回覧されている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 市長寿課職員・地域包括職員・家族・職員をメンバーとして、年6回の開催が確認された。老人会会長にメンバーを打診しているが、高齢のためか受託に至っていない。しかし会議報告書は毎回届けられ、「いずれは私たちもお世話になるみだから。」と会長の計らいで地域に回覧されている。高校生の学習受入れ・小学生の『地位は探検』も受け入れている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議には、警察による防犯・消防によるAED講習会が開催され、参加メンバーから好評を博している。現在、地域包括センターと連携して、『認知症サポーター養成講座』を企画しており、訪問中にも、包括センターから問い合わせの電話があった。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 面会時に家族に日常の様子が報告されるほか、運営推進会議案内書には出欠欄のほか、家族の要望欄があり、様々な意見が寄せられている。「最近食が細くなった」との声には、補助食で対応し、毎月届くホーム便りには「活動の写真ありがとう」との声が寄せられている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	×	○	○	○		